

# いつまでも、暮らしに自立と安心を

## 『高齢者生きいきめいわ21』を策定

高齢社会が進展し、寝たきりや痴呆などにより介護を必要とする人が増加しています。また、世帯規模の縮小、女性の社会進出の拡大、扶養意識の変化により家庭での介護能力が低下しています。

このような状況の中で、高齢者が住み慣れた地域や家庭において、心豊かに安心して生活するこ

### 計画の性格

この計画は、高齢者に関する保健福祉施策の総合指針である老人保健福祉計画と介護保険事業計画を一体のものとして、すべての高齢者を対象とする保健福祉サービス全般にわたる総合的な計画として策定しました。

### 基本的な政策目標・重点課題

町の高齢者人口・要介護者等の推計は表1のとおりです。

高齢になっても、住み慣れた地域、「住み慣れた場所」でそれぞれが自分らしく誇りを持って安心して過ごすことができる町の実現を目指し、表2のとおり、基本的な政策目標・重点課題を掲げ、高齢者支援体制の整備を図っていきます。

### 自立支援サービス・在宅福祉サービスの充実

高齢者が寝たきりや痴呆などの要介護状態になったり、状態が悪化することがないように（介護予

防）、また自立した在宅生活を維持していけるように（生活支援）、在宅福祉サービスの充実、地域における生きがいづくりや社会参加活動の支援等を図っていきます。

#### 1 自立支援サービスの充実

生きがい対応型デイサービス  
生活支援型訪問家事援助  
短期宿泊事業

#### 2 在宅福祉サービスの充実

緊急通報装置設置事業  
住宅改造補修費補助事業  
日常生活用具給付等事業  
介護慰労金支給事業  
在宅介護支援センター運営事業

徘徊高齢者探索システム事業  
福祉車両貸出事業  
福祉タクシー利用券補助  
社会福祉協議会の実施する事業

#### 3 生きがい・社会参加の促進

老人クラブの活性化  
シルバー人材センター事業の充実

### 健康づくり・介護予防事業の推進

次の基本方針をもとに老人保健事業の充実を図り、高齢者の健康

